

サービスマーケティングでの学び

社会福祉学部社会福祉学科 2 年 清水 若葉

活動先：NPO 法人 エンド・ゴール

クラス：村上 徹也 先生

1. NPO 法人の紹介

私が活動した NPO 法人は、「次世代リーダーの育成」、「自分の掲げた目標に向かって自信を持ってチャレンジし続ける若者の育成」、「他人や社会人を大切に考えることのできる若者の育成」の 3 つを理念としている。

活動内容として、厚生労働省から委託を受け、一定期間無業の若者に職業的支援を行う「ちた地域若者サポートステーション」。就職や仕事で役に立つことを学ぶということをテーマに、心理学や社会のこと、仕事のことを勉強する少人数制の勉強会。成果の出せる自分になりたい人、今将来のことで迷っている人に特にオススメな「平日勉強会」。様々な人と出会い、意見交換などを通して交流を深め、必要に応じてゲストを招き、幅広い分野の情報、学習の場を提供していくニュータイプな学びと出会いの場を提供する「フリーステーション」。他にも、アンテナショップ「chita san」、地域 PR カフェ「H and A カフェ」、多くの若者に就職支援をする「ちた地域若者サポートステーション」の存在を知っていただけるように PR キャラクターを起用したことが始まりの「知多娘」などがある。

2. 活動内容

私たちは 10 日間、インターンシップに来ていた他大学の学生と一緒に活動を行った。その中で私たちサービスマーケティング生は、少人数で講師の話を聞く座談会のフリーステーションの企画・運営をやらせていただいた。

初めは何をしたら良いのかわからず、ゲスト講師も決まらず活動先の方に指示をしていただくのを待っていることが多かった。しかし、活動先の方にアドバイスをいただき、地域や NPO で活躍している方々に話を聞かせていただくということを行うことができた。

そして、自分たちでお話を聞かせていただいた方の中から、チームで話し合いフリーステーションのゲスト講師を決めた。また、フリーステーションに興味を持ってもらい参加してもらうためにチラシ作りも行った。

3. 活動での学び・成長

10 日間のサービスマーケティングでは、ゲスト講師を決めるために地域や NPO で活躍する方にお話を聞かせていただくことが多かった。いろんな方にお話を聞かせていただくうちに、それぞれの NPO に興味を持つことができ、その NPO がどんな活動を行っているのか知りたいと思うようになった。興味を持つことによって「もっと知りたい」と思うことができたことから、どんなことにも興味を持つことが大切であることに気が付くことができた。お話を聞かせていただく機会を設

けていただくためにアポイントをとった際、電話でのマナーも学ぶことができた。

フリーステーションの企画を進めていく中で、時間を意識して行動することが必要であるということを学ぶことができた。何をするにも、周りを見て、いつまでに終わらせれば良いのかを決めて時間を意識することによって企画がスムーズに進むということを実感することができた。

また、チームで協力して活動できるようになった。チームで活動することは苦手ではなかったけれど、意見を伝えたり、チームをまとめることは苦手であったため、人任せにすることが多かった。しかし、活動を行って、チームをまとめることがすべてではないということを学ぶことができ、自分にできることでチームに参加することができるようになった。そして、チームに参加しようと思えるようになってから、サービ斯拉ーニング活動前より、自分の意見をチームの中で伝えることができるようになった。

フリーステーション当日には、フリーステーションに興味を持っていた、たくさんの方に来ていただくことができ、参加していただいた方のほとんどの方に「来てよかった」「とても勉強になった」と言ってもらえることができた。

4. 地域活動や市民活動について

フリーステーションの企画を進めていく中で、たくさんの方々にお会いすることができた。その中で地域の方やNPOの方々には繋がりがあることが分かった。地域やNPO、企業とかかわりがあることで、連携ができ繋がりが広がっていくことがわかった。

また、サービ斯拉ーニング以外の活動で、5年に1度行われる山車祭りに参加することができた。そこでは、地域の方、企業、NPOが協力して山車祭りを企画・運営していた。そこから、何かを行うには地域や企業、NPOなどの協力が必要であることを知ることができた。

5. 来年度の学生へのメッセージ

NPO法人エンド・ゴールはインターンシップの学生も受け入れていることから、他大学の学生と一緒に活動ができる。日本福祉大学の学生以外の学生と活動し交流することで、福祉以外の視野でも学ぶことができる。

そして、NPO法人エンド・ゴールは企業や他のNPOとも繋がりがあるため、NPOの中だけではなく企業や他のNPOとも関わるができる。また、今回私たちが企画・運営したフリーステーションだけでなく、他大学の学生が商品開発やポップ作りなども行っていた。そのため自分が興味を持った活動をやらせていただける。そのため、自分の興味のあることを見つけることができる。